

東日本大震災－被災地へ義援金をお送りしました

東北地方太平洋沖地震で亡くなられた多くの方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

小清水町は、被災地支援・復興活動に役立てていただくよう日本赤十字社北海道支部を通じて200万円の災害見舞金を送金いたしました。

今後も被災地の一日も早い復旧、復興をお祈りし、できる限りの支援を行って参ります。

なお、引き続き、役場庁舎・浜小清水出張所・止別出張所には9月30日まで義援金箱を設置しております。町民皆様のご協力をお願いいたします。

【義援金に関するお問い合わせ先：役場保健福祉課福祉係 62-4473】



4月18日(月)、東日本大震災被災地の皆さまへ、青年赤十字(JRC)に加盟している、小清水幼稚園の園児たちが、義援金の寄附を行い、日赤奉仕団の皆さまもかけつけて来てくださいました。元気いっぱいに来庁した、園児たちの元気も一緒に届くようにと、林

東日本大震災被災地の皆さまへ 小清水幼稚園・中学校、義援金を寄附

町長に義援金を渡しました。小清水幼稚園の園児たち、日赤奉仕団の皆さま方、あたたかなお心が、被災地の一日も早い復興に繋がることでしょう。

地域住民の皆さんや、観光関係者の方々約100名が、4月16日(土)に瀧沸湖周辺と原生花園のごみ拾いを行いました。これから多くの観光客を迎え入れる原生花園と瀧沸湖周辺には、ペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻など多くのごみが飛散して

観光シーズン目前!! 原生花園をきれいに 地域住民や観光関係者がごみ拾い

おり、そのごみを参加された皆さんが一つ一つ拾い集め、この日だけで170kgの量が集められました。きれいで美しい原生花園を守り続けるために、ごみのポイ捨てはやめましょう。

こしみず町の New Face



うすい ともあき
臼井 友昭
企画財政課企画財政係

小清水町の職員として、これから町を一生懸命支えていきたいと思っています。まだまだ半人前ではありますが、どうかみなさんこれからよろしくお願いします。



かとう けんたろう
加藤 健太郎
町民生活課税務係

生まれ育った小清水町の発展に、少しでも貢献できるように頑張っていきます。これからよろしくお願ひします。

オホーツク総合振興局定例記者懇談会に夢レストラン出品

3月30日(水)にオホーツク・文化交流センターで開催されたオホーツク振興局の、定例記者懇談会において、夢レストランの皆さんが試食会というかたちで料理を出品しました。懇談会に出席された関係者の皆さんは、小清水の自然が育んだ野菜の味を生かした料理を、満足感いっぱいいただきました。



夢レストランの皆さん



試食会の一品



出席者の方たち